

# 「できる」の評価表(レベル2~4)

参考資料 1 1 - 1

評価項目	評価指標(配点)		
	A(10点)	B(5点)	C(0点)
<b>①売上・収益(20点)</b>			
・売上高伸び率(※)	前年比10%以上増加	前年維持	前年比減少
・収益性(※)	黒字	黒字ではないが前年比上昇	前年比低下
<b>②商品・サービスの開発(20点)</b>			
・商品化	商品やサービスのブランド化・差別化等に取り組んでいる。 (例)・商品のコンセプトやストーリーを明確にしている。 ・地域の農林水産物を活用するなど原材料に特徴がある。 ・生産・加工・販売方法に特徴がある。 ・顧客のターゲットが明確である。 ・販売ルートやプロモーションの方法を工夫している。	ブランド化・差別化までは至っていないが、 ・自ら最終商品を作っている。 または ・原料供給のみだが商品開発に関わっている。	商品化に取り組んでいない。
・多角化	・複数件の商品・サービスを展開している。 ・生産・加工・販売にとどまらず飲食、体験、観光等のサービスまで展開している。	1件以上の商品・サービスを展開している。	多角化に取り組んでいない。
<b>③販路開拓・プロモーション(20点)</b>			
・新規販路の開拓・拡充	都市圏や他地域への商品・サービスの提供や誘客など域外需要の掘り起こしを行っている。	地域内のマーケットにおいて、商品・サービスの提供や誘客などに取り組んでいる。	新規販路の開拓・拡充に取り組んでいない。
・メディア等への情報発信	雑誌や新聞等のメディアを活用している。	自社HP等による情報発信に取り組んでいる。	情報発信に取り組んでいない。
<b>④連携・コーディネート(20点)</b>			
・生産・加工・流通の連携や一体化、異業種との連携	・生産・加工・流通の各事業者との連携体制を構築している、又は生産・加工・流通を自ら一体的に行っている。 ・地域内の異業種や行政機関等との連携体制を構築している。	・生産者、加工業者、販売先等との直接取引を行っている。 ・地域等のネットワークを活用している。	生産・加工・流通の連携や一体化、異業種との連携を行っていない。
・地域活性化への貢献	・地域の知名度アップや訪問者数の増加に貢献している。 ・地域課題の解決に取り組んでいる。	地域の農林水産物や未利用資源の有効活用に取り組んでいる。	地域活性化に貢献していない。
<b>⑤その他のアピールポイント(20点)</b>			
・雇用創出	複数名を雇用	1名雇用	雇用なし
・その他のアピールポイント	<アピールポイントを人材ごとに評価> (例:未利用地(耕作放棄地)の利用、環境配慮の取組(リサイクル、省エネ)、新規開発投資、ISO9000シリーズへの取組(品質管理)、ISO14000シリーズへの取組(環境)、JGAPへの取組、地域課題の解決、顧客対応、緊急時対応)		

計〇〇点/100点

※ 申請の前年の実績を原則とするが、被災や景気の悪化など特別の事情が認められる場合は、過去の3年間程度の実績を考慮する。